

Symposium 1

- S-01 5月21日(水) 10:00~11:45 第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)
仕事と家庭の両立：経験をシェア-様々な立場から-
座長：荻野美恵子(北里大学医学部神経内科学)
永井 博子(押木内科神経内科医院)
- S-01-1 女性医師のキャリア継続を考える
演者：田中 恵子(金沢医科大学病院 神経内科学, 金沢医科大学総合医学研究所生命科学研究領域)
- S-01-2 女性医師とワークライフバランス-仕事と結婚・出産・子育て・介護-
演者：野原千洋子(東京都保健医療公社荏原病院 神経内科)
- S-01-3 1+1+1 \geq 3
演者：三澤 園子(千葉大学病院 神経内科)
- S-01-4 フルタイム・フルパワーで働く女性医師の夫の立場から
演者：荻野 裕(国立病院機構 箱根病院 神経内科)

Symposium 2

- S-02 5月21日(水) 13:10~15:10 第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)
急性脳血管症候群としての一過性脳虚血発作
座長：内山真一郎(東京女子医科大学神経内科)
峰松 一夫(国立循環器病研究センター)
- S-02-1 急性脳血管症候群の概念と国際共同観察研究
演者：内山真一郎(東京女子医科大学病院 神経内科, 国際医療福祉大学山王メディカルセンター)
- S-02-2 一過性脳虚血発作の診療指針
演者：峰松 一夫(国立循環器病研究センター)
- S-02-3 「歩いて受診する脳卒中/TIA」の地域連携医療
演者：長谷川泰弘(聖マリアンナ医科大学 神経内科)
- S-02-4 一過性脳虚血発作の緊急対応
演者：岡田 靖(国立病院機構九州医療センター臨床研究センター 脳血管・神経内科)

Symposium 3

- S-03 5月21日(水) 13:10~15:10 第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)
神経疾患における睡眠障害
座長：平田 幸一(獨協医科大学 内科学(神経))
高橋 一司(埼玉医科大学 神経内科)
- S-03-1 神経筋疾患と睡眠障害
演者：川井 充(国立病院機構東埼玉病院)
- S-03-2 パーキンソン病と睡眠障害
演者：野村 哲志(鳥取大学病院 脳神経内科)
- S-03-3 頭痛と睡眠障害
演者：宮本 雅之(獨協医科大学 内科学(神経))

- S-03-4 認知症における睡眠障害
演者：岡 靖哲（愛媛大学医学部附属病院 睡眠医療センター）

Symposium 4

5月21日(水) 13:10~15:10 第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)

- S-04 頭痛診療におけるMissing Link
共催：日本頭痛学会

座長：中島 健二（鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経内科学分野）
鈴木 則宏（慶應義塾大学神経内科）

- S-04-1 Episodic migraineからchronic migraineへの進展
演者：山根 清美（太田熱海病院 脳神経センター神経内科）

- S-04-2 片頭痛と脳梗塞
演者：北川 泰久（東海大学八王子病院 神経内科）

- S-04-3 片頭痛とてんかん
演者：辻 貞俊（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部医学検査学科）

- S-04-4 Cortical spreading depression(CSD) とpain
演者：古和 久典（鳥取大学 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野）

Symposium 5

- S-05 5月21日(水) 13:10~15:10 第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)
遺伝性痙性対麻痺の最新情報

座長：瀧山 嘉久（山梨大学大学院医学工学総合研究部 神経内科学講座）
後藤 順（東京大学医学部・大学院医学系研究科 脳神経医学専攻 神経内科学）

- S-05-1 遺伝性痙性対麻痺の概要
演者：瀧山 嘉久（山梨大学大学院医学工学総合研究部 神経内科学講座）

- S-05-2 遺伝性痙性対麻痺の臨床像
演者：嶋崎 晴雄（自治医科大学 内科学講座 神経内科学部門）

- S-05-3 HSPの分子遺伝学と遺伝子診断
演者：石浦 浩之（東京大学 神経内科）

- S-05-4 遺伝性痙性対麻痺に対するバクロフェン髄腔内投与治療
演者：平 孝臣（東京女子医科大学 脳神経外科）

Symposium 6

- S-06 5月21日(水) 13:10~15:10 第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)
神経感染症における日本からの新たな発信

座長：亀井 聡（日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野）
綾部 光芳（久留米大学医学部看護学科）

- S-06-1 細菌性髄膜炎の診療ガイドラインの改訂
演者：石川 晴美（日本大学医学部 内科学系 神経内科学分野）

- S-06-2 アシクロビル耐性単純ヘルペスウイルスによる脳炎の診断および治療戦略
演者：西條 政幸（国立感染症研究所ウイルス第一部）

- S-06-3 JCウイルスゲノムの新しい検出-PMLへの臨床応用
演者：中道 一生 (国立感染症研究所ウイルス第一部第三室 (神経系ウイルス室))
- S-06-4 抗NMDA受容体脳炎の病態における新たな展開:正常卵巣におけるNMDA受容体の同定
演者：立花 直子 (市立岡谷病院 神経内科)

Symposium 7



- S-07 5月22日(木) 8:00~10:00 第1会場(福岡サンパレス 2階 大ホール)
脳梗塞急性期治療の進歩
座長：豊田 一則 (国立循環器病研究センター 脳血管内科)
井口 保之 (東京慈恵会医科大学 神経内科)
- S-07-1 t-PAの治療時間拡大の意義と問題点
演者：木村 和美 (川崎医科大学病院 脳卒中医学)
- S-07-2 急性期抗血小板薬二剤併用療法(DAPT)の有効性と安全性
演者：星野 晴彦 (東京都済生会中央病院 神経内科)
- S-07-3 脳卒中急性期血圧管理の現状
演者：北川 一夫 (東京女子医科大学神経内科学)
- S-07-4 画像診断による治療法の決定と予後の予測
演者：平野 照之 (大分大学医学部 神経内科学講座)

Symposium 8

- S-08 5月22日(木) 8:00~10:00 第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)
自律神経の臨床
座長：安東由喜雄 (熊本大学大学院生命科学研究部神経内科学分野)
荒木 信夫 (埼玉医科大学神経内科)
- S-08-1 圧受容器反射を用いた自律神経機能の評価
演者：山元 敏正 (埼玉医科大学 内科学神経内科部門)
- S-08-2 発汗機能の解析
演者：朝比奈正人 (千葉大学 神経内科)
- S-08-3 睡眠と自律神経機能:パーキンソン病関連疾患の睡眠関連呼吸障害
演者：鈴木 圭輔 (獨協医科大学 神経内科)
- S-08-4 多角的自律神経機能検査法を用いた小径線維ニューロパチーの診断
演者：大林 光念 (熊本大学大学院生命科学研究部構造機能解析学分野)

Symposium 9

- S-09 5月22日(木) 8:00~10:00 第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)
炎症性ニューロパチーの新たな展開
座長：神田 隆 (山口大学大学院医学系研究科神経内科学)
楠 進 (近畿大学医学部神経内科)
- S-09-1 IgG4関連ニューロパチーの臨床と病理
演者：大山 健 (名古屋大学神経内科)

- S-09-2 血管炎性ニューロパチーの新しい分類と診断・治療
 演者：神田 隆 (山口大学大学院医学系研究科 神経内科学)
- S-09-3 炎症性ニューロパチーの画像診断: 神経痛性筋萎縮症の臨床像とMRI所見を中心に
 演者：福島 和広 (信州大学医学部附属病院 難病診療センター)
- S-09-4 炎症性ニューロパチーの最新治療の動向
 演者：桑原 聡 (千葉大学大学院医学研究院・神経内科学)

Symposium 10



- S-10 5月22日(木) 8:00~10:00 第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)
 Gene and Cell Therapy for PD
 Chairs: Hideki Mochizuki (Osaka University Graduate School of Medicine)
 Ryosuke Takahashi (Department of Neurology, Kyoto University Hospital)
- S-10-1 Steps towards stem cell therapy for Parkinson's disease
 Speaker: Jun Takahashi (Center for iPS Cell Research and Application)
- S-10-2 Gene therapy for Parkinson's disease in Japan: Current status and problems
 Speaker: Shin-Ichi Muramatsu (Division of Neurology, Jichi Medical University)
- S-10-3 Novel MRI-based Platform for Efficient Gene Delivery to the Brain
 Speaker: Bankiewicz Krystof (University of California San Francisco, CA, USA)
- S-10-4 Selenite benefits embryonic stem cells therapy in the animal models of Parkinson's disease through inhibiting inflammation
 Speaker: Sheng-Di Chen (Department of Neurology & Institute of Neurology, Ruijin Hospital affiliated to Shanghai Jiao Tong University School of Medicine, Shanghai 200025, People's Republic of China)

Symposium 11



- S-11 5月22日(木) 8:00~10:00 第12会場(福岡国際会議場 5階 502+503)
 Neuroinflammation in Dementia
 Chairs: Koji Yamanaka (Research Institute of Environmental Medicine, Nagoya University)
 Takeshi Tabira (Graduate School of Medicine, Juntendo University)
- S-11-1 Multiple level interactions between inflammation and neurodegeneration in Alzheimer's disease
 Speaker: Michael Heneka (Clinical Neuroscience, Dept. Of Neurology, University of Bonn, Germany)
- S-11-2 Modulation of neuroinflammation and brain plasticity through systemic factors
 Speaker: Tony Wyss-Coray (Stanford University School of Medicine, U.S.A., Veterans Administration Palo Alto Health Care System, U.S.A.)
- S-11-3 Controlling neuroinflammation by astrocytic dopamine D2 receptor
 Speaker: Jiawei Zhou (Institute of Neuroscience, Shanghai Institutes for Biological Sciences, Chinese Academy of Sciences, China)
- S-11-4 Corticosteroid is effective for the prevention of CAA-induced hemorrhages
 Speaker: Shu-Ichi Ikeda (Department of Medicine (Neurology and Rheumatology), Shinshu University School of Medicine)

Symposium 12

- S-12** 5月22日(木) 8:00~10:00 第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)
MSの高次脳機能障害
座長: 越智 博文(愛媛大学大学院医学系研究科 老年・神経・総合診療内科学)
宮本 勝一(近畿大学医学部神経内科)
- S-12-1 多発性硬化症における高次脳機能障害
演者: 新野 正明(北海道医療センター 臨床研究部)
- S-12-2 多発性硬化症における灰白質病変 - 認知機能障害の観点から -
演者: 河内 泉(新潟大学病院 脳研究所 神経内科学分野)
- S-12-3 多発性硬化症における高次脳機能障害の発症機序 - 治療戦略考案に向けて -
演者: 中原 仁(慶應義塾大学医学部神経内科)
- S-12-4 多発性硬化症と神経障害
演者: 水野 哲也(名古屋大学環境医学研究所 免疫系分野 神経免疫学)

Symposium 13

- S-13** 5月22日(木) 8:00~10:00 第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)
神経内科分野のビッグデータの分析から各種応用まで - これから研究を始める方へ -
座長: 飯原 弘二(九州大学大学院医学研究院脳神経外科)
中島 孝(国立病院機構新潟病院)
- S-13-1 医学研究におけるビッグデータ解析のツールとは - MATLABの応用
演者: 大開 孝文(マズワークス合同会社 アプリケーションエンジニアリング部)
- S-13-2 脳機能解析におけるビッグデータ解析
演者: 松橋 眞生(京都大学学際融合教育研究推進センター, 京都大学医学研究科附属脳機能総合研究センター)
- S-13-3 DPC情報を活用した脳卒中大規模データベースの構築と展望 - J-ASPECT Study
演者: 飯原 弘二(九州大学大学院医学研究院脳神経外科)
- S-13-4 患者データベースとビッグデータ解析の世界動向 - 遺伝子から症例データベースまで
演者: 水島 洋(国立保健医療科学院)

Symposium 14

- S-14** 5月23日(金) 8:00~10:00 第3会場(福岡国際会議場 2階 201)
今開かれる筋ジストロフィー治療の扉
座長: 砂田 芳秀(川崎医科大学神経内科学教室)
清水 輝夫(帝京大学病院神経内科)
- S-14-1 筋ジストロフィーの臨床開発を推進する研究基盤: RemudyとMDCTN
演者: 木村 円(国立精神・神経医療研究センター)
- S-14-2 デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対するエキソン・スキップ誘導療法
演者: 武田 伸一(国立精神・神経医療研究センター トランスレーショナル・メディカルセンター)
- S-14-3 デュシェンヌ型筋ジストロフィーに対するナンセンス変異リードスルー誘導治療
演者: 竹島 泰弘(神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野)

- S-14-4 筋強直性ジストロフィーの治療開発
 演者：高橋 正紀（大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学）

Symposium 15

- S-15 5月23日(金) 8:00~10:00 第7会場(福岡国際会議場 3階 メインホール)
 神経放射線から見た神経内科疾患
 座長：佐々木真理（岩手医科大学 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門）
 福山 秀直（京都大学 医学研究科附属 脳機能総合研究センター）
- S-15-1 拡散MRI: 水分子から見た組織の微細構造
 演者：青木 茂樹（順天堂大学大学院医学研究科放射線医学）
- S-15-2 超高磁場MRIの現状と将来
 演者：佐々木真理（岩手医科大学 医歯薬総合研究所 超高磁場MRI診断・病態研究部門）
- S-15-3 神経放射線から見た神経内科疾患
 演者：田岡 俊昭（奈良県立医科大学 中央放射線部）
- S-15-4 Chemical Exchange Saturation Transfer (CEST) イメージング
 演者：吉浦 敬（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻腫瘍学講座放射線診断治療学教室）

Symposium 16

- S-16 5月23日(金) 8:00~10:00 第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)
 リスク遺伝子と孤発性神経疾患の最前線
 座長：戸田 達史（神戸大学大学院医学研究科神経内科）
 池内 健（新潟大学脳研究所遺伝子機能解析学）
- S-16-1 多発性硬化症のリスク遺伝子
 演者：松下 拓也（九州大学大学院医学研究院神経内科学）
- S-16-2 パーキンソン病のリスク遺伝子
 演者：戸田 達史（神戸大学大学院 医学研究科 神経内科学/分子脳科学）
- S-16-3 アルツハイマー病とリスク遺伝子
 演者：池内 健（新潟大学 脳研究所 遺伝子機能解析分野）
- S-16-4 多系統萎縮症のリスク遺伝子
 演者：辻 省次（東京大学病院 神経内科学教室）

Symposium 17

- S-17 5月23日(金) 8:00~10:00 第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)
 運動ニューロン興奮性増大はALS病態の本質か？ - Fasciculationの電気生理学 -
 座長：野寺 裕之（徳島大学病院）
 園生 雅弘（帝京大学病院）
- S-17-1 Fasciculation potentialとALS診断
 演者：園生 雅弘（帝京大学医学部神経内科）
- S-17-2 筋萎縮性側索硬化症におけるfasciculation potential：その特徴と生命予後との関連
 演者：木田 耕太（都立神経病院 脳神経内科）

- S-17-3 運動神経興奮性増大の観点から見たALS病態の解明および治療法の開発
演者：澁谷 和幹（千葉大学病院 神経内科）

Symposium 18

- S-18 5月23日(金) 8:00~10:00 第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)
日常診療の中の神経心理学
座長：河村 満（昭和大学医学部内科学講座 神経内科学部門）
鈴木 匡子（山形大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学）
- S-18-1 日常診療における神経心理学の発想
演者：本村 暁（行橋記念病院 神経内科）
- S-18-2 脳卒中慢性期のコミュニケーション障害について
演者：丹治 和世（山形大学医学系研究科高次脳機能障害学）
- S-18-3 てんかんの神経心理学 てんかん患者の社会認知機能
演者：赤松 直樹（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部，福岡山王病院 神経内科・てんかんセンター）
- S-18-4 認知症と神経心理学
演者：森 悦朗（東北大学大学院医学系研究科 高次脳機能障害学）

Symposium 19

- S-19 5月23日(金) 8:00~10:00 第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)
iPS細胞の生命倫理的問題と今後の展望
座長：西澤 正豊（新潟大学脳研究所臨床神経科学部門神経内科学分野）
清水 優子（東京女子医科大学 神経内科）
- S-19-1 iPS細胞への／からの生命倫理の問題提議
演者：伊吹 友秀（国立精神・神経医療研究センター）
- S-19-2 自家および他家iPS細胞由来細胞による網膜細胞移植とその課題
演者：高橋 政代（理化学研究所 発生再生科学総合研究センター）
- S-19-3 iPS細胞研究に伴う新たな倫理的な問題
演者：岡野 栄之（慶應義塾大学医学部生理学教室）
- S-19-4 iPS細胞を用いる再生医療 みらいでの生命倫理的問題
演者：松山 晃文（(独) 医薬基盤研究所 政策・倫理研究室）

Symposium 20

- S-20 5月23日(金) 8:00~10:00 第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)
患者満足度を高める重症筋無力症治療へ
座長：鈴木 重明（慶應義塾大学医学部神経内科）
松尾 秀徳（国立病院機構長崎川棚医療センター）
- S-20-1 血液浄化，ステロイドパルス，IVIgの使い方
演者：長根百合子（総合花巻病院 神経内科）
- S-20-2 経口免疫治療薬(ステロイド，カルシニューリンインヒビター)の使い方
演者：鈴木 靖士（国立病院機構 仙台医療センター 神経内科）

- S-20-3 眼筋型MG治療戦略
 演者：鈴木 重明（慶應義塾大学医学部神経内科）
- S-20-4 新しいMG診断基準案のピットホール
 演者：今井 富裕（札幌医科大学 保健医療学部）

Symposium 21

- S-21 5月23日(金) 8:00~10:00 第15会場(福岡国際センター 1階 アリーナ)
 神経内科教育「学部教育から始まる」
 座長：道勇 学（愛知医科大学神経内科）
 豊島 至（国立病院機構あきた病院神経内科）
- S-21-1 臨床医学教育のグランドデザイン：国際認証に向けて
 演者：北村 聖（東京大学大学院医学系研究科附属 医学教育国際研究センター）
- S-21-2 チュートリアル教育の長所・短所と未来
 演者：犬塚 貴（岐阜大学大学院医学系研究科 神経内科・老年学分野）
- S-21-3 OSCE課題を作ってみる：ロールプレー学習のすすめ
 演者：豊島 至（国立病院機構あきた病院 神経内科）
- S-21-4 シミュレーション教育と教育リソース
 演者：天野 隆弘（国際医療福祉大学, 山王メディカルセンター）
- S-21-5 神経内科教育「学部教育から始まる」クリニカルクラークシップ：近畿大学での経験から
 演者：三井 良之（近畿大学病院 神経内科）

Symposium 22

- S-22 5月23日(金) 15:30~17:10 第3会場(福岡国際会議場 2階 201)
 自己免疫性脳炎の最近の知見
 座長：野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
 田中 恵子（金沢医科大学病院神経内科学・総合医学研究所生命科学研究領域）
- S-22-1 抗NMDA受容体脳炎における臨床スペクトラムと治療戦略：現状と問題点
 演者：飯塚 高浩（北里大学医学部 神経内科学）
- S-22-2 抗VGKC複合体抗体関連脳炎の最近の知見
 演者：渡邊 修（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経内科・老年病学）
- S-22-3 精神科におけるNMDAR脳炎：悪性緊張病と非定型精神病と電気治療
 演者：神林 崇（秋田大学 精神科, 筑波大学 睡眠研究機構）
- S-22-4 自己免疫性脳炎－最近の知見－：抗体の病態への関わり
 演者：田中 恵子（金沢医科大学病院 神経内科学, 金沢医科大学総合医学研究所生命科学研究領域）

Symposium 23

5月23日(金) 15:30~17:10 第5会場(福岡国際会議場 2階 203)

共催: 神経病理学会

S-23

日本ブレインネットの構築に向けて

座長: 松原 悦朗 (大分大学医学部神経内科学講座)

望月 秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科)

S-23-1

ブレインリソースを基盤としたレビー小体病の臨床病理学的研究

演者: 齊藤 祐子 (国立精神・神経医療研究センター 臨床検査部, 都健康長寿医療センター 高齢者ブレインバンク)

S-23-2

筋萎縮性側索硬化症

演者: 高尾 昌樹 (東京都健康長寿医療センター 神経病理学研究, 高齢者ブレインバンク)

S-23-3

日本ブレインネットの構築に向けて:アルツハイマー病

演者: 村山 繁雄 (東京都健康長寿医療センター 神経内科・バイオリソースセンター (高齢者ブレインバンク))

S-23-4

進行性核上性麻痺・大脳皮質基底核変性症・紀伊ALS/PDCのブレインバンクの現状

演者: 三室 マヤ (愛知医科大学 加齢医科学研究所)

Symposium 24

5月23日(金) 15:30~17:10 第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)

共催: 日本てんかん学会

S-24

てんかん分野での遠隔治療と診療連携

座長: 大槻 泰介 (国立精神・神経医療研究センターてんかんセンター)

中里 信和 (東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野)

S-24-1

てんかん遠隔医療の現状と問題点

演者: 溝淵 雅広 (中村記念病院 神経内科)

S-24-2

てんかん診療連携における遠隔会議システムの役割

演者: 中里 信和 (東北大学大学院てんかん学分野)

S-24-3

てんかんの診療連携: 全国てんかんセンター協議会の機能

演者: 寺田 清人 (静岡てんかん・神経医療センター 神経内科, 全国てんかんセンター協議会事務局)

S-24-4

てんかんの地域診療連携システムの構築

演者: 大槻 泰介 (国立精神・神経医療研究センター てんかんセンター)

Symposium 25

5月23日(金) 15:30~17:10 第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)

S-25

感染症と脱髄疾患

座長: 中村 龍文 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科感染免疫学)

大原 義朗 (金沢医科大学医学部微生物学講座)

S-25-1

マウスモデルからみたウイルス持続感染と脱髄

演者: 大原 義朗 (金沢医科大学医学部微生物学講座)

S-25-2

ウイルスと脱髄

演者: 田中 正美 (宇多野病院 多発性硬化症センター)

- S-25-3 視神経脊髄炎と感染症
演者：佐藤 真也 (九州大学大学院医学研究院神経内科学)

Symposium 26

- S-26 5月23日(金) 15:30~17:10 第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)
身体と機器とのインタラクティブバイオフィードバックに基づく新たなリハビリテーションへ
座長：川平 和美 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)
中島 孝 (国立病院機構新潟病院)
- S-26-1 促通反復療法の理論と治療成績
演者：川平 和美 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科)
- S-26-2 生体電位駆動型HALと身体とのインタラクティブバイオフィードバックによる機能改善治療への挑戦
演者：山海 嘉之 (筑波大学大学院システム情報工学研究科/筑波大学サイバニクス研究センター / CYBERDYNE株式会社)
- S-26-3 生体電位駆動型装着型ロボットHALによる随意運動障害の治療理論と展望
演者：中島 孝 (国立病院機構新潟病院 神経内科)
- S-26-4 ロボットスーツHAL[®]を用いた脳神経外科領域のニューロリハビリテーション
演者：井上 亨 (福岡大学医学部脳神経外科)

Symposium 27



- S-27 5月23日(金) 15:30~17:10 第12会場(福岡国際会議場 5階 502+503)
New Trends in Therapeutics of Alzheimer's Disease
Chairs: Hideo Hara (Division of Neurology, Department of Internal Medicine, Saga University Faculty of Medicine)
Yasumasa Ohyagi (Department of Neurological Therapeutics, Kyushu University)
- S-27-1 Overview of disease modifying therapy trials for Alzheimer's disease
Speaker: Hideo Hara (Division of Neurology, Department of Internal Medicine, Saga University Faculty of Medicine)
- S-27-2 Toxic mechanisms of key molecules in the pathogenesis of Alzheimer's disease
Speaker: Akira Tamaoka (Department of Neurology, Division of Clinical Medicine, Faculty of Medicine, University of Tsukuba)
- S-27-3 A novel therapeutics for Alzheimer's disease as type-3 diabetes
Speaker: Yasumasa Ohyagi (Department of Neurological Therapeutics, Kyushu University)
- S-27-4 Disease-modifying therapy for Alzheimer's disease: Challenges and hopes
Speaker: Atsushi Iwata (The University of Tokyo Hospital, Neurology, The University of Tokyo, Molecular Neuroscience on Neurodegeneration)

Symposium 28

S-28 5月23日(金) 15:30~17:10 第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)

開発中の神経疾患治療薬と日本の貢献

座長：野元 正弘(愛媛大学大学院薬物療法・神経内科)

青木 正志(東北大学病院 神経内科)

S-28-1 神経内科医の貢献と課題 - 日常診療からの国際貢献 -

演者：野元 正弘(愛媛大学大学院 薬物療法・神経内科)

S-28-2 大学発の創薬開発

演者：青木 正志(東北大学大学院医学系研究科 神経内科学)

S-28-3 わが国の神経内科領域における治療薬開発と課題

演者：中村 治雅(医薬品医療機器総合機構 新薬審査第3部)

S-28-4 アルツハイマー病に関連する医薬品のグローバル開発における日本の貢献

演者：中野 真子(日本イーライリリー株式会社)

Symposium 29

S-29 5月23日(金) 15:30~17:10 第14会場(福岡国際会議場 4階 404+405+406)

神経難病医療の現状と今後の展望

座長：福永 秀敏(南風病院)

葛原 茂樹(鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科)

S-29-1 福岡県重症神経難病ネットワーク17年の歩み

演者：岩木 三保(福岡県難病医療連絡協議会)

S-29-2 難病の国際的な動向

演者：児玉 知子(国立保健医療科学院 国際協力研究部)

S-29-3 難病対策の見直しの方向性

演者：西嶋 康浩(厚生労働省)

Symposium 30

S-30 5月24日(土) 8:00~10:00 第3会場(福岡国際会議場 2階 201)

筋炎の病態研究の最近の進歩

座長：清水 潤(東京大学病院)

樋口 逸郎(鹿児島大学医学部保健学科 理学療法学専攻 基礎理学療法学講座)

S-30-1 炎症性筋疾患の新しい病態研究 - Seed and Soilモデル -

演者：上阪 等(東京医科歯科大学大学院 膠原病・リウマチ内科)

S-30-2 皮膚筋炎特異抗体の最近の知見

演者：藤本 学(筑波大学医学医療系皮膚科)

S-30-3 筋炎特異抗体を伴う筋炎の筋病理所見の特徴

演者：清水 潤(東京大学医学部附属病院 神経内科)

S-30-4 封入体筋炎の診断基準と病態に関する最近の知見

演者：青木 正志(東北大学大学院医学系研究科 神経内科)

Symposium 31

S-31 5月24日(土) 8:00~10:00 第6会場(福岡国際会議場 2階 204)

神経変性疾患における神経炎症

座長：坪井 義夫(福岡大学医学部 神経内科学)
錫村 明生(名古屋大学環境医学研究所 神経免疫分野)

S-31-1 神経変性疾患, 神経炎症とミクログリア
演者：錫村 明生(名古屋大学環境医学研究所 神経免疫分野)

S-31-2 ミクログリア機能調節因子TREM2と神経変性
演者：高橋 和也(医王病院 神経内科)

S-31-3 パーキンソン病と神経炎症
演者：斉木 臣二(順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科)

S-31-4 筋萎縮性側索硬化症における神経炎症
演者：遠藤 史人(名古屋大学環境医学研究所 病態神経科学分野)

Symposium 32

5月24日(土) 8:00~10:00 第8会場(福岡国際会議場 4階 409+410)

共催：日本てんかん学会

S-32 てんかん研究の最前線

座長：重藤 寛史(九州大学大学院医学研究院神経内科学)
池田 昭夫(京都大学病院 てんかん・運動異常生理学講座)

S-32-1 自発てんかん発作を有した皮質異形成ラットモデル
演者：鎌田 崇嗣(福岡山王病院 てんかん・睡眠センター)

S-32-2 ヒトてんかん病巣におけるグリア細胞の病理組織学的所見
演者：柿田 明美(新潟大学脳研究所 病理学分野)

S-32-3 てんかんと脳機能的ネットワークの関連
演者：上原 平(九州大学大学院医学研究院神経内科学)

S-32-4 良性成人型家族性ミオクロームステんかん(BAFME)の最近の進歩；進行性疾患か？
演者：人見 健文(京都大学大学院医学研究科 臨床病態検査学講座,
京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 臨床神経学)

S-32-5 高齢者てんかん
演者：赤松 直樹(国際医療福祉大学福岡保健医療学部, 福岡山王病院 神経内科・てんかんセンター)

Symposium 33

S-33 5月24日(土) 8:00~10:00 第9会場(福岡国際会議場 4階 411+412)

TDP-43の新展開

座長：田中 章景(横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科学・脳卒中医学)
漆谷 真(京都大学大学院医学研究科 臨床神経学)

S-33-1 TDP-43変異の生化学的異常
演者：山中 宏二(名古屋大学環境医学研究所 病態神経科学分野)

S-33-2 TDP-43病理形成メカニズムにおけるTDP-43のカルパイン依存性断片化の意義
演者：山下 雄也(東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 臨床医工学部門)

- S-33-3 TDP-43断片化の生理的意義について
演者：河原 行郎 (大阪大学大学院医学系研究科 遺伝子機能制御学)
- S-33-4 ALSにおけるspliceosome異常
演者：石原 智彦 (新潟大学 脳研究所 臨床神経科学部門, 新潟大学 脳研究所 生命科学リソース
研究センター 分子神経疾患資源解析学分野)

Symposium 34

E

- S-34** 5月24日(土) 8:00~10:00 第10会場(福岡国際会議場 4階 413+414)
Clinical Impact of Nerve Excitability Testing
Chairs: Satoshi Kuwabara (Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Chiba University)
Ryuji Kaji (Tokushima University Hospital)
- S-34-1 Nerve Excitability: Biomarkers for Clinical Translation in Neurophysiology
Speaker: Cindy Shin-Yi Lin (Department of Physiology, Transnational Neuroscience Facilities (TNF), School of Medical Sciences, Faculty of Medicine, The University of New South Wales (UNSW), Sydney, Australia)
- S-34-2 Diabetic neuropathy: Insights into the Ionic Pathophysiology
Speaker: Sonoko Misawa (Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Chiba University)
- S-34-3 Clinical uses of threshold tracking in ALS
Speaker: Ryuji Kaji (Department of Neurology, University of Tokushima)
- S-34-4 Insights into nerve excitability in Charcot-Marie-Tooth disease
Speaker: Yu-Ichi Noto (Department of Neurology, Graduate School of Medical Science, Kyoto Prefectural University of Medicine)

Symposium 35

E

- 5月24日(土) 8:00~10:00 第12会場(福岡国際会議場 5階 502+503)
cosponsored by Japanese Society for Neuroinfectious Diseases
S-35 Propagation and Transmission of Misfolded Proteins and Pathologies in Prion Disease and Other Protein-Misfolding Disorders
Organizer: Masahito Yamada (Department of Neurology & Neurobiology of Aging, Kanazawa University Graduate School of Medical Sciences)
Chair: Hidehiro Mizusawa (National Center Hospital, NCNP, Tokyo Medical & Dental University)
- S-35-1 Transmission and propagation of human prion disease
Speaker: Tsuyoshi Hamaguchi (Department of Neurology and Neurobiology of Aging, Kanazawa University Graduate School of Medical Science)
- S-35-2 Mechanism of transmission and propagation of prion diseases
Speaker: Tetsuyuki Kitamoto (Department of Neurological Science, Tohoku University School of Medicine)
- S-35-3 Transmissibility of Protein Misfolding Disorders
Speaker: Claudio Soto (University of Texas Medical School at Houston, USA)
- S-35-4 Prion-like mechanism in propagation of Lewy body disease
Speaker: Masato Hasegawa (Tokyo Metropolitan Institute of Medical Science)

Symposium 36

S-36 5月24日(土) 8:00~10:00 第13会場(福岡国際会議場 4階 401+402+403)

神経内科における在宅治療の展開

座長：菊池 仁志(村上華林堂病院)
今村 重洋(国立病院機構熊本再春荘病院)

- S-36-1 在宅神経難病患者総合支援体制の確立と展望
演者：菊池 仁志(医療法人財団華林会 村上華林堂病院 神経内科)
- S-36-2 在宅神経難病患者の緩和ケア
演者：難波 玲子(神経内科クリニックなんば)
- S-36-3 地域における在宅神経難病患者支援
演者：近藤 清彦(八鹿病院 脳神経内科)

Symposium 37

S-37 5月24日(土) 8:00~10:00 第15会場(福岡国際センター 1階 アリーナ)

ディベート：MSの早期DMT導入への期待と課題

座長：松井 真(金沢医科大学医学部神経内科学)
清水 優子(東京女子医科大学 神経内科)

- S-37-1 Benign MSとは？
演者：越智 博文(愛媛大学大学院医学系研究科老年・神経・総合診療内科学)
- S-37-2 Clinically Isolated Syndrome (CIS) におけるDMT導入のメリットと課題
演者：中島 一郎(東北大学医学部 神経内科)
- S-37-3 DMTの種類と使用法
演者：横山 和正(順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科)
- S-37-4 DMD導入によるMS患者の精神的・経済的負担 -「難病対策の見直し」を踏まえて-
演者：深澤 俊行(さっぽろ神経内科クリニック 神経内科)

Symposium 38

S-38 5月24日(土) 15:05~16:45 第2会場(福岡サンパレス 2階 パレスルーム)

(新)専門医制度の動向-神経内科医のキャリアプランを考える-

座長：葛原 茂樹(鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科)
山本 光利(高松神経内科クリニック)

- S-38-1 会員動向の現状
演者：橋本洋一郎(熊本市民病院神経内科)
- S-38-2 Future direction of Japanese board system for neurologist
演者：祖父江 元(名古屋大学大学院医学系研究科神経内科)
- S-38-3 医療現場からみた神経内科医の過去, 現在, 未来
演者：山本 悌司(総合南東北病院神経内科)
- S-38-4 臨床現場からの報告：総合病院における神経内科のありかた
演者：馬場 正之(青森県立中央病院脳神経センター医療顧問)
- S-38-5 神経内科専門医少人数体制病院での現状と展望
演者：光尾 邦彦(国立病院機構別府医療センター神経内科)

- S-38-6 神経内科専門医としての開業医の現状と将来像
演者：立岡 良久 (医療法人 立岡神経内科)
- S-38-7 臨床現場からの報告：女性医師の現状と展望
演者：永井 博子 (押木内科神経内科医院)

Symposium 39

- S-39 5月24日(土) 15:05~16:45 第3会場(福岡国際会議場 2階 201)
脳卒中の大規模コホート研究
座長：北園 孝成 (九州大学大学院医学研究院病態機能内科学)
北川 一夫 (東京女子医科大学神経内科学)
- S-39-1 久山町研究: 脳卒中の時代的推移とその危険因子
演者：二宮 利治 (シドニー大学ジョージ国際保健研究所)
- S-39-2 大迫(おおはさま)研究
演者：大久保孝義 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座)
- S-39-3 都市部における脳卒中の大規模コホート研究
演者：小久保喜弘 (国立循環器病研究センター)
- S-39-4 Fukuoka Stroke Registry (FSR)
演者：鴨打 正浩 (九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学)

Symposium 40

- S-40 5月24日(土) 15:05~16:45 第4会場(福岡国際会議場 2階 202)
サルコペニアの概念と病態研究の進歩
座長：栗山 勝 (脳神経センター 大田記念病院)
齊藤 史明 (帝京大学医学部神経内科)
- S-40-1 エネルギー代謝とサルコペニア
演者：中里 雅光 (宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野)
- S-40-2 筋消耗性疾患に対するマイオスタチン阻害医薬：サルコペニア治療への展望
演者：大澤 裕 (川崎医科大学病院 神経内科)
- S-40-3 グルココルチコイドによる筋萎縮の分子機構
演者：田中 廣壽 (東京大学医科学研究所抗体・ワクチンセンター免疫病治療学分野, 東京大学
医科学研究所附属病院アレルギー免疫科)
- S-40-4 廃用性筋萎縮とサルコペニアの分子メカニズム：筋ユビキチンリガーゼの役割
演者：二川 健 (徳島大学・大学院ヘルスバイオサイエンス研究部・生体栄養学)